



日本語教師のための学び直し講座

2017

監修 清風情報工科学院

日本語教師のための学び直し講座リスト 2017

学校	タイトル	内容	正式学校名	担当	出演者
Yo	1	て形定着のための口頭練習 初級文法「て形」（ます形からて形へ）導入後の口頭練習。板書計画含む。活用を定着させる口頭練習のキューの準備とキューを出すタイミングについてまとめた。 動画URL https://youtu.be/ZnzS2Of0jdY	学校法人石川学園 横浜デザイン学院	影嶋 知香子	影嶋 知香子
	2	漢字の書き方ーひらがなとカタカナの組み合わせー 非漢字圏学習者向け漢字指導法。漢字の書き方をひらがなやカタカナ、既習漢字を使って指導する方法を紹介する。ハードルを下げて繰り返し練習するモチベーションアップを目指す。 動画URL https://youtu.be/im5C6Wx6XAM			
	3	語彙を覚えるのはゲーム感覚で 主に初級クラス向けの活動。学習者にとっては楽しく、教師にとっては文型導入の前に語彙をしっかり定着させるための活動である。みんなの日本語第8課を例にして活動を紹介する。 動画URL https://youtu.be/JhPWww0h4OM			
Ku	1	みんなの日本語会話の進め方（一例） みんなの日本語の会話の授業の基本的な進め方を第19課を例に説明する。研修前などに見てもらえれば、流れは、つかめるのではないだろうか。使用する機材が多いので、手際の良さも必要になる。 動画URL https://youtu.be/b5ZrplE6eUU	専修学校 久留米ゼミナール	大和 佐智子	大和 佐智子
	2	ウォーミングアップ～メリットと話題抽出について～ 授業の頭5分程度を利用し、頭の準備体操を行ってから授業に入ると、学生たちも授業を聞く体制になる。そのウォーミングアップのメリットと話題の選び方を説明し、模擬授業を入れて説明している。 動画URL https://youtu.be/F-pmCnyBLf0			
	3	教材研究の重要性 教材研究で教える軸を定める重要性を再度確認する。導入も例文も教える軸を定めなければ考えることができないはず。授業がうまくいかない根本の原因を問う。 動画URL https://youtu.be/xq4dzeaXfBY			
Tk	1	授業前の準備 授業に臨む前に準備すべきことを知る。教案を書く前と書いた後に、対象クラスについてや学習項目、教え方等について、どんなことを準備しておいたらいいか、具体例を示す。 動画URL https://youtu.be/XSoRV1hGJTw	東京国際大学付属 日本語学校	肥田野 美和	肥田野 美和
	2	ドリルの仕方のポイント 文型導入後の口頭ドリルのポイントを知る。所在文「NはPにあります」と存在文「PにNがあります」を一例に、ドリルの仕方のポイントを示す。所在文・存在文・位置詞は導入済みとする。 動画URL https://youtu.be/HZUfirqzHJl			
	3	中級文型の導入 初級修了直後の学生を対象とした中級文型の導入方法を知る。「Nについて」を一例に、N3文型を導入するやり方を示す。 動画URL https://youtu.be/WxJzDPPO8Y8			
Ka	1	導入パターン①「場面→意味→かたち」 導入パターン①「場面→意味→かたち」では、その表現を使う場面や話題を例として示すことで意味の理解につなげるやり方。変形や文型のルールなどの説明はその後に行う。ここでは「可能形（可能動詞）」を使って導入の例を示す。 動画URL https://youtu.be/uGa-YGrM_Q	カイ日本語スクール	大山 シアノ	大山 シアノ
	2	導入パターン②「意味→かたち→場面」 導入パターン②「意味→かたち→場面」では、場面を例示することでは伝わりづらい抽象的な概念や意味をまず先に取り出して説明するやり方。文型の理解や使用場面の理解はその後で行う。ここでは「あります・ありません」を使って導入の例を示す。 動画URL https://youtu.be/q-XeehYLF7U			

日本語教師のための学び直し講座リスト 2017					
学校	タイトル	内容	正式学校名	担当	出演者
	3 導入パターン③「かたち→意味→場面」	導入パターン③ 「かたち→意味→場面」では、まずは文型の構造に焦点をあてて導入をするやり方。これは既習項目から発展させた文型の導入や、使用場面を限定しない叙述的な文型の導入に適している。ここでは「とき」を使って導入の例を示す。なお、既習項目として「(名詞)のとき」があり、その発展的な使い方についての導入となる。 動画URL https://youtu.be/M-sel-9m_Jw			
At	1 ウタカラ て形うた 1-a ます形	歌を使った、動詞の「て形」導入。ポイント①て形を勉強する1か月前から歌う②学生には、て形導入とは伝えない。③歌詞は見せず、教師との掛け合いで歌う。④教師は、口をしっかりと開けて歌う。⑤て形の課で活用表を渡す。⑥学生が歌い終わったら、ほめる。 動画URL https://youtu.be/1xafhJV5nbw	ATOWA	平岡 佳梨加	いもりん
	2 ウタカラ て形うた 1-b 辞書形	歌を使った、動詞の「て形」導入。ポイント①て形を勉強する1か月前から歌う②学生には、て形導入とは伝えない。③歌詞は見せず、教師との掛け合いで歌う。④教師は、口をしっかりと開けて歌う。⑤て形の課で活用表を渡す。⑥学生が歌い終わったら、ほめる。 動画URL https://youtu.be/Wzm-nnalzHl			いもりん
	3 ウタカラ て形うた 1-c ます・辞書形	歌を使った、動詞の「て形」導入。ポイント①て形を勉強する1か月前から歌う②学生には、て形導入とは伝えない。③歌詞は見せず、教師との掛け合いで歌う。④教師は、口をしっかりと開けて歌う。⑤て形の課で活用表を渡す。⑥学生が歌い終わったら、ほめる。 動画URL https://youtu.be/jj-i0QHfYpl			いもりん
	4 ウタカラ ②チェツェッコリ	初日の授業に、"動きと歌"で学生達とうちとけあう。ポイント①学生は起立する。②教師の動きと歌をまねる。③教師は自分の動きを練習しておく。④教師も学生と楽しんでみる！⑤学生達に、ともにほめ合う関係性をつくらせる。 動画URL https://youtu.be/Klrkx6QtgHQ			いもりん
	5 ウタカラ ③あわうた	来日後の1か月間、日本語の母音と子音を掛け合いで歌いひびきあう。ポイント①音をきかせる。②歌詞は、みせない。③一音、一音、丁寧に歌う。④母音を意識し、長めに発音する。⑤ききあい、ひびきあい、ゆっくりとうたう。 動画URL https://youtu.be/oB0D2pcYKWY			平岡憲人・佳梨加

No.	Yo	タイトル	て形定着のための口頭練習		
学 校	1	学校名（正式名）	学校法人石川学園 横浜デザイン学院		
No.		担当（氏名）	影嶋知香子		
学習者	N4				
レベル		出演者（氏名）	影嶋知香子		
		撮影日	2017.12.21		
内容	初級文法「て形」（ます形からて形へ）導入後の口頭練習。板書計画含む。活用を定着させる口頭練習のキューの準備とキューを出すタイミングについてまとめた。				
動画 URL	https://youtu.be/ZnzS2Of0jdY				
時間	使用物	T	S	ポイント	
0分	板書 Ppt 参照	T:では、て形の練習をしましょう。 私がます形を言いますからみなさんはて形を言ってください。 3G から練習しましょう します して きます きて べんきょうします キュー：しょくじします		教案を準備する時に、キュー欄に既習の動詞を書いておくと、練習を増やしたり減らしたりするときに自在にできる (ppt 参照)	
1分		いいですね、次は2Gです ねます／でます たべます／あげます キュー：(略) みます／います	して きて	学生の発話の後に教師も発話する	
5分		いいですね。次は1グループです (略)			
12分		いいですね。次は1G～3Gまで一緒に練習しましょう。 (略)		ルールが身についてきたら、キューを1G～3G ランダムに出す	
20分		いいですね。次は私がて形を言いますから、皆さんはます形を言ってください。 して します みて みます かえって かえります	します みます かえります	て形からます形に変換するにはルールよりも覚える方が早いので、記憶のトレーニングになる	
30分					

No.	Yo	タイトル	漢字の書き方—ひらがなとカタカナの組み合わせで—		
学 校	2	学校名（正式名）	学校法人石川学園 横浜デザイン学院		
No.		担当（氏名）	影嶋知香子		
学習者	N4				
レベル		出演者（氏名）	影嶋知香子		
		撮影日	2018.1.16		
内容	非漢字圏学習者向け漢字指導法。漢字の書き方をひらがなやカタカナ、既習漢字を使って指導する方法を紹介する。ハードルを下げて繰り返し練習するモチベーションアップを目指す。				
動画 URL	https://youtu.be/jm5C6Wx6XAM				
時間	使用物	T	S	ポイント	
0分	板書	<p>今日はこの7つの漢字を勉強しましょう。</p> <p>「外」です。</p> <p>では書きましょう。夕、ト、そと。もう一度、夕、ト、そと。</p> <p>次は「右」です。</p> <p>では書きましょう。ノ、一（いち）、ロ、みぎ。もう一度、ノ、一（いち）、ロ、みぎ。</p> <p>次は「後」です。</p> <p>では書きましょう。てん、イ、く、ム、夕、少し長くして、後ろ。もう一度、てん、イ、く、ム、夕、少し長くして、後ろ。</p> <p>次は「帰」です。</p> <p>では書きましょう。リ、ヨ、ワ、巾（きん）、帰る。もう一度、リ、ヨ、ワ、巾（きん）、帰る。</p> <p>次は「空」です。</p> <p>では書きましょう。ウ、ル、エ、空。もう一度、ウ、ル、エ、空。</p> <p>次は「花」です。</p> <p>では書きましょう。サ、イ、ヒ、花。もう一度、サ、イ、ヒ、花。</p> <p>最後に「総」です。</p> <p>では書きましょう。く、ム、小、ハ、ム、心、「総」。もう一度、く、ム、小、ハ、ム、心、「総」。</p> <p>難しい漢字もうまく書くことができましたね。続けて練習しましょう。</p>	復唱しながら書く。	<p>空書</p> <p>ワークシート</p> <p>ホワイトボード等</p> <p>※何でもいいので、一緒に書かせながら導入する。導入が終わったら、各自練習時間を取ったほうがよい。</p>	
5分					

No.	Yo	タイトル	語彙を覚えるのはゲーム感覚で		
学 校	3	学校名（正式名）	学校法人石川学園 横浜デザイン学院		
No.		担当（氏名）	影嶋知香子		
学習者	N5				
レベル		出演者（氏名）	影嶋知香子		
		撮影日	2017.1.18		
内容	主に初級クラス向けの活動。学習者にとっては楽しく、教師にとっては文型導入の前に語彙をしっかり定着させるための活動である。みんなの日本語第8課を例にして活動を紹介する。				
動画 URL	https://youtu.be/JhPWww0h4OM				
時間	使用物	T	S	ポイント	
0分	文法解説書	では、本を見てください。皆さんと一緒に言いましょう。 ハンサム きれい しずか、etc。	ハンサム、 きれい、 しずか	意味がわからないと覚えにくいので、文法解説書があれば見ながらの方が良い	
1分	絵カード	（絵カードを見せながらコーラス） では、本を見ないでください。全員立ってください。これは形容詞のカードです。言ってください。一人一人します。一人5枚です。全部いいです。座ります。ダメです。座りません。 では、始めましょう。誰がしますか。 では、S1さん、頑張ってください。 （ハンサムの絵カード） （忙しい、暇の絵カード） … （おいしいの絵カード） ダメですっ！おいしい、です。 S1さん、座りません。 じゃ、次はだれがしますか。 （全部答えられたら全員で拍手）	S1:はいっ！ ハンサム いそがしい ひま おもしろい S2:はいっ！	絵カードを一通り見せておく 最初の2,3人は厳しくすると盛り上がる。答える人は自信のある人から挙手させると良い 自己肯定感と自信が持てるように。	

教案シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施		
No.	Ku	タイトル	みんなの日本語会話の進め方（一例）	
学校No.	1	学校名(正式名称)	専修学校久留米ゼミナール	
学習レベ	N5	担当:氏名	大和佐智子	
		出演者:氏名	大和佐智子	
		撮影日付	2017/12/20	
内容	みんなの日本語の会話の授業の基本的な進め方を第19課を例に説明する。研修前などに見てもらえれば、流れは、つかめるのではないだろうか。使用する機材が多いので、手際の良さも必要になる。			
動画URL	https://youtu.be/b5ZrplE6eUU			
TIME	使用物	T	S	POINT
0 00		あいさつ・導入 こんにちは、みなさんはダイエットをしたことがありますか？ どんなダイエットですか？ では、松本さんはどうですか？見ましょう。	いいえ／はい 食べません、運動します	導入をして、ダイエットに関連することを思い浮かばせる。
0 37	DVD/player	DVD ・どんなダイエットでしたか？	リンゴ・水	
1 18	CD/player	CD・QA ・食べません、誰ですか。 ・どうして食べませんか。 (省略)	マリアさん ダイエットをしますから	詳細に内容QA
1 54	CD/player	練習リポート・絵カード提示 会話絵カード CDリポート はい、では、練習しましょう。 「乾杯」	「乾杯」	まずは、CDリポート、次はCDなしで、絵カードだけの情報で言わせてみる。
2 32	会話絵カード	絵カードで言わせる では、みなさん、私は松本さん、皆さん、マリアさんです。 「乾杯」「マリアさん、あまり食べませんね。」	「乾杯」 「ええ、きのうからダイエットをしています。」	交代して、練習 ※覚えられたかチェック
2 54	会話絵カード	S⇔S こちらからここまで、松本さん こちらはマリアさん		学生たちだけで言わせる。 ※イントネーションなどチェック
3 28		ペア練習		

TIME	使用物	T	S	POINT
3 57		では2人で練習しましょう。 みなさんはどんなダイエットをしたことがありますか。考えてください。 発表		※会話的な表情、しぐさ、 発音を チェック ※オリジナリティーを入れて発表 ※発表後ほかの学生に内容QA
4 28		発表しましょう。 発表させて、内容をほかの学生と共有		

教案シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施		
No.	Ku	タイトル	ウォーミングアップ～メリットと話題抽出について～	
学校No.	2	学校名(正式名称)	専修学校久留米ゼミナール	
学習レベ	N4	担当:氏名	大和佐智子	
		出演者:氏名	大和佐智子	
		撮影日付	2018/1/17	
内容	授業の頭5分程度を利用し、頭の準備体操を行ってから授業に入ると、学生たちも授業を聞く体制になる。そのウォーミングアップのメリットと話題の選び方を説明し、模擬授業を入れて説明している。			
動画URL	https://youtu.be/F-pmCNyBlf0			
TIME	使用物	T	S	POINT
0 00	写真	【パワーポイントを用いた説明】		
		①タイトル		
		②ウォーミングアップとは		
		③ウォーミングアップのメリット		
0 37		④話題の種類		
		⑤実践例		
2 30		⑥模擬授業		
		S: はい、みなさん、おはようございます。		
		きのうは、雪は降りましたか？」	T: 少し降りました。夜です	
		S: これはどこの写真だとおもいますか。	T: 北海道！熊本！	
	S: これは久留米から近い、佐賀県です。			
	私のうちです。30cmありますよ。	T: えー、すごいです。		
	S: 私が10歳でした。たくさん雪がふりました。今、こんなにたくさん雪が降りません。どうしてですか。	T: あたたかいです。		
	S: どこが？	T: 地球です。		
	S: そうです。地球があたたかいです。これは何といますか。温暖化ですね。みなさんの国でも天気が変わりますか？	T: あります。夏、たくさん雨がふります。		
	S: そうですね。では、勉強をはじめましょう。			
3 46		⑦ポイントと注意点		
4 46		終了		

教案シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施		
No.	Ku	タイトル	教材研究の重要性	
学校No.	3	学校名(正式名称)	専修学校久留米ゼミナール	
学習レベ	N4	担当:氏名	大和佐智子	
		出演者:氏名	大和佐智子	
		撮影日付	2018/1/17	
内容	教材研究で教える軸を定める重要性を再度確認する。導入も例文も教える軸を定めなければ考えることができないはず。授業がうまくいかない根本の原因を問う。			
動画URL	https://youtu.be/xq4dzeaXfBY			
TIME	使用物	T	S	POINT
0 00		【パワーポイントを用いた説明】 ①タイトル ②授業準備の流れ ③「～ないでください」を例に ④学生たちからの質問 ⑤違いに気がつく ⑥最後に「違いに気がつく重要性」		
3 39				

教案シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施		
No.	Tk	タイトル	ドリルの仕方のポイント	
学校No.	2	学校名(正式名称)	東京国際大学付属日本語学校	
学習レベルN	N5	担当:氏名	肥田野 美和	
		出演者:氏名	肥田野 美和	
		撮影日付	2017.12.26	
内容	文型導入後の口頭ドリルのポイントを知る。 所在文「NはPにあります」と存在文「PにNがあります」を一例に、ドリルの仕方のポイントを示す。所在文・存在文・位置詞は導入済みとする。			
動画URL	https://youtu.be/HZUflrqzHJI			
TIME	使用物	T	S	POINT
0 00		あ、机の上に教科書があります。 誰の教科書ですか。 Aさんの教科書ですか Bさんの教科書ですか。	A: いいえ、私の教科書じゃありません。 B: いいえ、私の教科書じゃありません。先生の教科書ですか。	学生指名はランダムに。
0 30	教科書の 入った鞆	私の教科書は…鞆の中にあります。 私の教科書は鞆の中にあります。		
0 42		リーさん、リーさんの教科書はどこにありますか。 リーさんの教科書は鞆の中にあります。 リーさんの鞆はどこにありますか。 リーさんの鞆は椅子の下にあります。	リー: 私の教科書は鞆の中にあります。 リー: 椅子の下にありま	学生とのやり取りをしながら、既習項目を確認。
1 00	位置詞の絵 カード	はい、書きます。 (板書しながら) リーさんの鞆はどこにありますか。 はい、どこにありますか。 椅子の下にあります。 どこにありますか。椅子の下にあります。 リーさんの鞆はどこにありますか、はいどうぞ。 椅子の下にあります、はいどうぞ。	全員: 椅子の下にありま す。 (コーラス)	テキストは『できる日本語』だが、絵カードは『みんな日』を使用している例。 板書しながら、声を出したり、学生の顔を確認したりする。 文型のポイントを強調する。
1 39		あら、リーさんの鞆は小さいですね。 鞆の中に何がありますか。 リーさんの鞆の中に財布があります。	リー: 財布があります。	コーラスだけでなく、一人を指名してきちんと言えるか確認する。
2 07		はい、書きます。		

TIME	使用物	T	S	POINT
2 44		(板書しながら) リーさんの鞆の中に何がありますか。 財布があります。 何がありますか。財布があります。 リーさんの鞆の中に何がありますか、はいどうぞ。 財布があります、はいどうぞ。	(コーラス)	
2 53		あら、リーさんの財布は大きいですね。 皆さん、リーさんに質問してください。 はい。財布の中に何がありますか。 (※その後のQAはカットします。)	全員：財布の中に何がありますか。	学生自ら、文が作れるように仕向ける。
3 12		Cさん、Cさんの前に誰がいますか。 はい。Cさんの前にEさんがいます。 Dさん、Dさんの後ろに誰がいますか。 いません。はい。 Dさんの後ろに誰もいません。	C：Eさんがいます。 D：…いません。	学生に考えさせる問題。
3 36		ドリルの仕方のポイントです。		
3 43		学生とのやり取りをしながら、既習項目を確認しましょう。 その際、学生指名は席順ではなく、ランダムにすると、学生が緊張して授業に集中し		
3 59		ます。 板書の際は、途中で書いた文を読んだり、学生の顔を確認したりしましょう。		
4 09		コーラスだけでなく、一人を指名してきちんとと言えるか確認しましょう。 また、指名する場合、反応の良い学生や集中していない学生を指名すると、クラスに緊張感が増します。		
4 26		学生自ら文が作れるように仕向けると、小さな達成感につながります。		
4 36		今、練習している文と同じようには答えられない質問、学生に考えさせる問題も用意しておきましょう。		
4 45				

教案シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施		
No.	Tk	タイトル	ドリルの仕方のポイント	
学校No.	2	学校名(正式名称)	東京国際大学付属日本語学校	
学習レベルN	N5	担当:氏名	肥田野 美和	
		出演者:氏名	肥田野 美和	
		撮影日付	2017.12.26	
内容	文型導入後の口頭ドリルのポイントを知る。 所在文「NはPにあります」と存在文「PにNがあります」を一例に、ドリルの仕方のポイントを示す。所在文・存在文・位置詞は導入済みとする。			
動画URL	https://youtu.be/HZUflrqzHJI			
TIME	使用物	T	S	POINT
0 00		あ、机の上に教科書があります。 誰の教科書ですか。 Aさんの教科書ですか Bさんの教科書ですか。	A: いいえ、私の教科書じゃありません。 B: いいえ、私の教科書じゃありません。先生の教科書ですか。	学生指名はランダムに。
0 30	教科書の 入った鞆	私の教科書は…鞆の中にあります。 私の教科書は鞆の中にあります。		
0 42		リーさん、リーさんの教科書はどこにありますか。 リーさんの教科書は鞆の中にあります。 リーさんの鞆はどこにありますか。 リーさんの鞆は椅子の下にあります。	リー: 私の教科書は鞆の中にあります。 リー: 椅子の下にありま	学生とのやり取りをしながら、既習項目を確認。
1 00	位置詞の絵 カード	はい、書きます。 (板書しながら) リーさんの鞆はどこにありますか。 はい、どこにありますか。 椅子の下にあります。 どこにありますか。椅子の下にあります。 リーさんの鞆はどこにありますか、はいどうぞ。 椅子の下にあります、はいどうぞ。	全員: 椅子の下にありま す。 (コーラス)	テキストは『できる日本語』だが、絵カードは『みんな日』を使用している例。 板書しながら、声を出したり、学生の顔を確認したりする。 文型のポイントを強調する。
1 39		あら、リーさんの鞆は小さいですね。 鞆の中に何がありますか。 リーさんの鞆の中に財布があります。	リー: 財布があります。	コーラスだけでなく、一人を指名してきちんと言えるか確認する。
2 07		はい、書きます。		

TIME	使用物	T	S	POINT
2 44		(板書しながら) リーさんの鞆の中に何がありますか。 財布があります。 何がありますか。財布があります。 リーさんの鞆の中に何がありますか、はいどうぞ。 財布があります、はいどうぞ。	(コーラス)	
2 53		あら、リーさんの財布は大きいですね。 皆さん、リーさんに質問してください。 はい。財布の中に何がありますか。 (※その後のQAはカットします。)	全員：財布の中に何がありますか。	学生自ら、文が作れるように仕向ける。
3 12		Cさん、Cさんの前に誰がいますか。 はい。Cさんの前にEさんがいます。 Dさん、Dさんの後ろに誰がいますか。 いません。はい。 Dさんの後ろに誰もいません。	C：Eさんがいます。 D：…いません。	学生に考えさせる問題。
3 36		ドリルの仕方のポイントです。		
3 43		学生とのやり取りをしながら、既習項目を確認しましょう。 その際、学生指名は席順ではなく、ランダムにすると、学生が緊張して授業に集中し		
3 59		板書の際は、途中で書いた文を読んだり、学生の顔を確認したりしましょう。		
4 09		コーラスだけでなく、一人を指名してきちんとと言えるか確認しましょう。 また、指名する場合、反応の良い学生や集中していない学生を指名すると、クラスに緊張感が増します。		
4 26		学生自ら文が作れるように仕向けると、小さな達成感につながります。		
4 36		今、練習している文と同じようには答えられない質問、学生に考えさせる問題も用意しておきましょう。		
4 45				

教案シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施			
No.	Tk	タイトル	中級文型の導入		
学校No.	3	学校名(正式名称)	東京国際大学付属日本語学校		
学習レベルN	N4	担当:氏名	肥田野 美和		
		出演者:氏名	肥田野 美和		
		撮影日付	2018.2.4		
内容	初級修了直後の学生を対象とした中級文型の導入方法を知る。 「Nについて」を一例に、N3文型を導入するやり方を示す。				
動画URL	https://youtu.be/WxJzDPP08Y8				
TIME	使用物	T	S	POINT	
0 00		皆さんは日記を書きますか。	(全員) 書きます／書きません／小学生の時書きました／…	学生に状況を与える。	
0 32		私は毎日、日記を書きます。 私は毎日、食べた物を日記に書きます。(板書) 例えば、「トマトスパゲッティ」と書きます。 でも、「トマトスパゲッティ」とだけ書くのではありません。材料は何を使いましたか、作るのに何分かかりましたか、味はどうでしたか、など、詳しく書きます。その時の文型です。			
0 50		私は毎日、食べた物について、日記に書きます。(板書) 「について」の前は名詞が来ます。ですから、「食べた物」と名詞の形にします。「について」の意味は、この名詞の内容を詳しく、という意味です。		接続の説明	
1 13		私は毎日、食べた物について、日記に書きます、はいどうぞ。 Aさんは、何について日記に書きますか。 はい、Aさんは毎日、面白かったことについて、日記に書きます。 Bさんは。 はい、Bさんは毎日、考えたことについて日記に書きます。	(コーラス) A:面白かったことについて書きます。 B:その日に考えたことについて、日記に書きます。		
1 47		皆さんはインターネットで何かを調べたことがありますか。Cさん。	C:私は、日本の観光地について、インターネットで調べたことがあります。	文末表現で、既習文型を確認。	

TIME	使用物	T	S	POINT
2 08		<p>はい。(板書)</p> <p>Cさんは、日本の観光地について、インターネットで調べたことがあります、はいどうぞ。</p> <p>皆さんはレポートを書いたことがありますか。</p> <p>はい、Dさんは高校生の時、レポートを書きました。</p> <p>何について書きましたか。</p> <p>はい。(板書)</p> <p>Dさんは高校生の時、国の文化について、レポートを書きました。はい、どうぞ。</p>	<p>(コーラス)</p> <p>D：高校生の時、書きました。</p> <p>国の文化について書きました。</p> <p>(コーラス)</p>	
2 33		<p>ちょっとここを見てください。「レポートを書きました」。レポートは名詞ですね。「国の文化についてレポートを書きました」ですが、この「について」の後ろが名詞の時は、「国の文化についてのレポートを書きました」。これができます。</p> <p>(板書) Dさんは高校生の時、国の文化についてのレポートを書きました。はい、どうぞ。</p>	<p>(コーラス)</p>	<p>導入文型の形の変化を示す例文確認。</p>
3 7		<p>はい、じゃ確認です。今日は「について」の勉強をしました。</p> <p>「について」の前は名詞の形にしてください。「について」の意味は、この名詞の内容を詳しく、と言う意味ですね。</p> <p>そして、「について」の後ろの動詞は、「書きます・調べます・話します・聞きます・考えます・思います」このような動詞がよく来ます。</p> <p>文の終わりは、「ます・ました」どちらもできます。</p> <p>文のはじめは、「私」もいいし、「Aさん・Bさん・学生達」でもできます。</p>		<p>最後に注意点をまとめる。</p> <p>中級文型で気を付けたいこと</p> <p>①文型に接続する品詞と形</p> <p>②主語で使われるのは</p> <p>③文末制限はあるか</p>
3 58				
4 00		<p>(PPT)</p> <p>中級文型の導入のポイントです。</p>		
4 05		<p>初級文型は状況を与えやすく、絵カード等でも説明しやすいですが、中級になると絵では説明しにくい文型も多く出てきます。</p>		
4 26		<p>しかし、中級文型の導入でも初級文型と同様に、状況を設定し、こんな文を言いたい時の文型だ、と理解させて進めましょう。</p> <p>まずは初級文型で文を示して、その文型とこれから学ぶ中級文型とではどう違うか、説明しましょう。</p>		

TIME	使用物	T	S	POINT
4 47		そして、分かりやすい導入の一文を板書し、導入文型に接続される品詞や形を示します。		
4 58		コーラスで導入文型を確認後、前件、または後件を与えて、学生に文を作らせましょう。文末表現を変えたり、状況を変えたりしながら、既習項目の確認も取り入れるといいでしょう。 全文を自由に作らせるのは、最後に回しましょう。自由作文が早すぎると学生からいろいろな文が出てきて、收拾がつかなくなることがあるので気を付けましょう。		
5 32		テキストの例文を読む際は、ただ読むだけでなく、接続や文末の確認と、文全体の意味確認を忘れずにしましょう。		
5 45		中級文型で気を付けたいことは、文系に接続する品詞と形は何か、そして、主語で使われるのは1人称だけか、「私」以外の語か、物事か、また、文末制限はあるか、などです。一つ一つ例文で示すと、学生の間違いも少なくなります。		
6 20		以上、初級を修了したばかりの学生に向けたN3文型の導入例でした。		

教案シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施	
No.	Ka	タイトル	導入パターン① 「場面→意味→かたち」
学校No.	1	学校名(正式名称)	カイ日本語スクール
学習レベルN	N5	担当:氏名	大山シアノ
		出演者:氏名	大山シアノ
		撮影日付	2017/12/26
内容	<p>導入パターン① 「場面→意味→かたち」では、その表現を使う場面や話題を例として示すことで意味の理解につなげるやり方。変形や文型のルールなどの説明はその後に行う。</p> <p>ここでは「可能形(可能動詞)」を使って導入の例を示す。</p>		
動画URL	https://youtu.be/uGa-YGrM_Q		
TIME	T	S	POINT
2 00	<p>導入 (泳げます、泳げません)</p> <p>*できることをトピックに話す場面を示す</p> <p>「みなさん、これはなんですか。」</p> <p>「およぎます。」</p> <p>「そうですね。」</p> <p>「 私はプールで25M泳ぎます。大丈夫です。でも50Mはちょっと、難しいです。」</p> <p>「わたしは25メートル泳げます」</p> <p>「でも50メートルは泳げません」</p> <p>かたちの提示</p> <p>「 およぎます → およげます</p> <p>「 i から e にチェンジします。」</p> <p>意味理解の確認</p> <p>「 アンさん、25メートル泳げますか。」</p> <p>「はい、泳げます。」</p> <p>「ああ、そうですか。」</p> <p>「じゃあ、1000メートルは泳げますか。」</p>		<p>授業組み立ての基本</p> <p>導入は一方向的にせず、学生とのインタラクションを意識しながら行う。</p> <p>ひとつ新しいことを伝えたら、すぐその場で、理解できているかの確認をし、発声させる。</p> <p>学生に発話、発声を促した場合は、必ずそれが正しいかどうかを評価する。</p> <p>教師の発話には全て意図がある。意図のない(意図の見えな発話)は一切しない。</p>

TIME	T	S	POINT
2 00		「泳げません」	
	理解の評価		
	「はい、いいですね。」		
	発声		
	「はい、みなさん、お願いします。」		
	「およげます」		
		「およげます」	
	「およげません」		
	発声の評価		「およげません」
	「はい、いいです。」		
	変形理解の確認		
	(飛べます、飛べません)		
	「じゃあ、次ですね。」		
	「何ですか。これ。」		「スーパーマンです。」
	「そうですね。スーパーマンですね。」		
「じゃあ、これは。」		「ペンギンです。」	
「そうですね。ペンギンです。」			
「えー、スーパーマンはビルの上から、 飛びます。大丈夫ですか。」		「大丈夫です。」	
「スーパーマンは、と・・・」		「とべます。」	
「そうです。スーパーマンは飛べますね。」			
「じゃあ、ペンギンは。」		「ペンギンは飛べません。」	
「そうですね。ペンギンは飛べません。」			
理解の評価			
「いいですね。」			
発声			

「じゃあ、アンさんは飛べますか？」のような質問をして、全員に理解の確認をしてもよい。」

TIME	T	S	POINT
3 00	「スーパーマンは・・・」		
	発声評価	「飛べます」	
	「飛べます。いいですね。」		
	発声		
	「ペンギンは・・・」		
	発声評価	「飛べません」	
	「飛べません。いいですね。ありがとうございます。」		
	文型説明		
	(～が 使えます)		
	「これは何ですか。」		
	「おはし」		
	「そうですね。はしです。」		
	「女の人はお弁当を食べますね」		
	「はしを使います」		
	「アンさん、はしを使いますか。」		
	「はい」		
	「そうですか。」		
	「みなさんはどうですか。」		
	「はし、使いますか。」		
	「上手ですか。」		
それぞれ反応			
「そうですか。」			
「みなさんは、はし、使えますね。」			
「使えますね。」			
「はい。」			
「はい、ありがとうございます。」			
「つかいます → つかえます ですね。」			
「はし、使えます」			
「はしを使えます から はしが使えます にチェンジしてください。」			
発声			

TIME	T	S	POINT
10 00	「じゃあ、お願いします。」 「はしが使えます」	「はしが使えます」	ビデオでは「はしが…」となっているが、この場合「はし」までで留め、「が、使えません」を学生が発声できることを確認する方が望ましい。
	発声評価		
	「うん、いいですね。」 繰り返し		
	理解の確認		
	(はしが使えません) 「じゃあ、これはどうでしょう。 この女の人、上手ですか。」	「上手じゃないです。」	
	「はい、上手じゃないですね。」 「じゃあ、何でしょう。」 「はし…」	「が、使えません」	
	理解の評価		
	「そうですね。」		
	発話		
	「はしが使えません。 どうぞ。」	「はしが使えません。」	
	発話評価		
	「はい、ありがとう」		
	変形ルール説明		
	「では ルールです。」 「まず、グループ1ですね。」 「さっき、勉強しました。 i から e にチェンジします」		
理解の確認			
「およぎます は」	「およげます」		
理解の評価			
「そうです。」			

TIME	T	S	POINT
7 00	<p>発声 「およげます どうぞ。」</p> <p>発声評価 「そうですね。」</p> <p>以下、同様に</p>	<p>「およげます」</p>	<p>エクササイズなどの活動では、活動に入る前に、以下のことに注意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の仕方がわかるよう、例を見せる。 ・扱う語彙で迷わないよう、事前に語彙の確認をする。 ・ペアの相手は固定化しないよう、
	<p>エクササイズ 「では、エクササイズをしましょう。」 「ペアで話してください。」 「じゃあ、ちょっと、エグサンプルです。」 「じゃあ、アンさん。」 「アンさんはビールが飲めますか。」 「あ、そうですか。」 「はい、飲めます、はい、ビールが飲めます どちらでも大丈夫です。」 「では、お願いします。」</p>	<p>「はい、ビールが飲めます。」</p>	

教案シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施	
No.	Ka	タイトル	パターン② 「意味→かたち→場面」
学校No.	2	学校名(正式名称)	カイ日本語スクール
学習レベルN	N5	担当:氏名	大山シアノ
		出演者:氏名	大山シアノ
		撮影日付	2018/1/20
内容	導入パターン② 「意味→かたち→場面」では、場面を例示することでは伝わりづらい抽象的な概念や意味をまず先に取り出して説明するやり方。文型の理解や使用場面の理解はその後で行う。ここでは「あります・ありません」を使って導入の例を示す。		
動画URL	https://youtu.be/q-XeehYLF7U		
TIME	T	S	POINT
2 00	<p>導入 (あります・ありません)</p> <p>「みなさん、これ、なんですか。」 「500円玉ですね。」 * コインを投げてどちらかの手を持つ * コインが入っている方の手を開いて 「あります。」 * コインがない方の手を開いて 「ありません」 * くり返す</p> <p>発声</p> <p>「 では、いってみましょう。」 * 手のひらのコインを見せながら 「あります」 「ありません」</p> <p>発声評価</p> <p>「そうですね。いいですね」</p> <p>意味理解の確認</p> <p>「 ケンさん、見てください。」 「はい。」 * コインを投げてある方の手を開く</p>	<p>授業組み立ての基本</p> <p>導入は一方向的にならず、学生とのインタラクションを意識しながら行う。</p> <p>ひとつ新しいことを伝えたら、すぐその場で、理解できているかの確認をし、発声させる。</p> <p>学生に発話、発声を促した場合は、必ずそれが正しいかどうかを評価する。</p> <p>教師の発話には全て意図がある。意図のない(意図の見えない)発話は一切しない。</p>	<p>先ずは「あります」の概念を理解する必要がある。このようは学習項目は場面からの導入ではなく、ビルドアップ式パターン②でいく。</p>

TIME	T	S	POINT
2 00	意味理解の確認の評価	「あります」	
	「そうですね」		
	*同様に「ありません」も	「ありません」	
	かたちの確認		
	*PPTを示しながら発話		
	「あります」「ありません」		
	意味理解定着のためのワーク		
	「じゃあ、次です。見てください。」		
	「どこですか。」		
		「へやですね」	
	「そうですね」		
	「部屋にソファ、ベッド、時計、いろいろですね」		
	「じゃ、私が質問します。教えてください。」		
	「ケンさん、ベッドはありますか。」		
	「はい、あります。」		
	発話への評価		
	「そうですね。」		
	*同様に「ありません」も		
7 00	ペアワーク		ワークの指示では、レベルに応じて、誰が、どのように発話するか明確を明確にする。
	「では、みなさん、ペアをお願いします。」		
	「～～はありますか。」		
	「はい、あります。」		
	「いいえ、ありません。」		
では、どうぞ。			
7 00	場面理解のための運用活動		
	「はい、次はエクササイズです。」		
	「みなさんは、レストランに行きますか？」		
		「はい、行きます。」	
	「レストランでメニューをみます。」		
	「でも分かりません。その時に言います。」		
	「すみません。英語のメニューはありますか。」		
	「ウェイトーさんは答えます」		
	「はい、あります。いいえ、ありません。」		
	「便利ですね。」		

TIME	T	S	POINT
	発声 「英語のメニューはありますか」 「はい、ありません。」 「いいえ、ありません。」 「それでは一緒にやってみましょう。」	「英語のメニューはありますか」 「はい、ありません。」 「いいえ、ありません。」	

教案シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施	
No.	Ka	タイトル	パターン③ 「かたち→意味→場面」
学校No.	3	学校名(正式名称)	カイ日本語スクール
学習レベルN	N5	担当:氏名	大山シアノ
		出演者:氏名	大山シアノ
		撮影日付	2018/1/20
内容	導入パターン③ 「かたち→意味→場面」では、まずは文型の構造に焦点をあてて導入をするやり方。これは既習項目から発展させた文型の導入や、使用場面を限定しない叙事的な文型の導入に適している。ここでは「とき」を使って導入の例を示す。なお、既習項目として「(名詞)のとき」があり、その発展的な使い方についての導入となる。		
動画URL	https://youtu.be/M-sel-9m_Jw		
TIME	T	S	POINT
2 00	<p>既習項目の確認 (名詞)のとき</p> <p>「みなさん、聞いてください。」 「私は子どものとき、バレーをしました。」 「みなさん、子どもとき、何をしましたか。」 「ケンさん」</p> <p>「私は子どものとき、空手をしました。」 「そうですか。空手をしました。」 「いいですね」 「みなさんはどうですか。」</p> <p>かたちの提示 発声</p> <p>* 文型のかたちをPPTで提示しながら発話 「 では、一緒に言ってみましょう。」 「私は子どものとき、バレーをしました。」 「どうぞ。」</p> <p>「私は子どものとき、空手をしました。」 「私は子どものとき、バレーをしました。」 「私は子どものとき、空手をしました。」</p>	<p>「私は子どものとき、空手をしました。」</p> <p>「私は子どものとき、バレーをしました。」</p> <p>「私は子どものとき、空手をしました。」</p>	<p>授業組み立ての基本</p> <p>導入は一方向的にならず、学生とのインタラクションを意識しながら行う。</p> <p>ひとつ新しいことを伝えたら、すぐその場で、理解できているかの確認をし、発声させる。</p> <p>学生に発話、発声を促した場合は、必ずそれが正しいかどうかを評価する。</p> <p>教師の発話には全て意図がある。意図のない(意図の</p>

2	00	「はい、いいですね。」	見えない) 発話は一切しない。
		導入 (い形容詞) とき	
		い形容詞 (既習) 確認	
		「 見てください。」	
		「4つ絵がありますね。」	
		* 絵の意味を確認	
		い形容詞 (既習) 確認の評価	
		「いいですね。」	
		かたちの提示	
		説明	
* 文型のかたちを示しながら	復習のときは、できるだけ学生から引き出す。		
「じゃあ、見てください。」			
「私は暑いとき、アイスクリームを食べます。」			
「(暑い) プラス (とき) で (暑いとき)」			
理解の確認			
* 寒いアクションをしながら			
「じゃあ、これは何ですか。」			
「寒いです。」			
* 寒いときを促すため、2つをつなげるアクションをとりながら			
「寒いと・・・」			
「寒いとき。」			
「そうですね。」			
「寒い時」			
「何をしますか。」			
「服を着ます。」			
発声			
「そうですね。では一緒に言ってみましょう」			
「寒いとき、服を着ます。」			
「寒いとき、服を着ます。」			
「いいですね。」			
* 同様に他の形容詞でも例文を作らせる			
3	00	導入 (な形容詞とき)	
		「じゃあ、もうひとつ行きましょうか。」	
		「今日は学校がありません。お休みです。」	
		「外は雨です。どこにも行きません。」	
		「みなさん、ひまですね。」	

「はい、これは、（ひまなとき）、ですね。」
 「みなさん、ひまなとき、何をしますか。」
 「ぼくはゲームをします。」
 「そうですか。ゲームをしますか。」

かたちの提示
発声
 *PPTでかたちを示しながら
 「では、みなさん、言ってみましょう。」
 ひまなとき、ゲームをします。」
 「ひまなとき、ゲームをします。」

発声の評価
 「はい、いいですね。」

かたちの説明
 「（ひま）は、（なadj）ですね。」
 「（なadj）と（とき）は（ひまな）です。」

発声
 「ひまなとき」
 「どうぞ。」
 「ひまなとき」

発声の評価
 「はい、いいです。」
 「みなさんは、レストランに行きますか？」
 「はい、行きます。」

2 00 **(動詞) とき 導入**
 「では、次に行きましょう。」
 「こんどは、（動詞、Verb）と（とき）をつなぎます。」
 「例を読んでみましょう」
 *PPTでかたちを見せながら
 「ごはんを食べるとき、テレビをみます。」
 *アクションを交えて
 「ごはんを食べるとき、テレビをみます。」
 「みなさんはどうですか。」
 「私はごはんを食べるとき、スマートフォンをみます。」
 「ああ、そうですか。」

かたちの説明
 「ごはんを食べるとき、」

		「(たべます)、(たべる)、 辞書形ですね。」 「プラス、(とき)です。」	
		発声 「では言ってみましょう。」 「ごはんを食べるとき、テレビを見ます。」	
		発声の評価 「はい。」	「ごはんを食べるとき、テレビを見ます。」
2	00	かたち理解の確認 「では、まとめましょう。」 「私がことばを言います。」 「(とき)でつなげてください。」 「こども」	「こどものとき」
		*同様に 発声の評価 「はい、いいですね。」	
7	00	場面使用の活動	この後、場面を想定した活動があれば、入れる。 例えば、準備について説明する「旅行に行くとき、テストがあるとき」など。

研修シート				日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施			
No.	At	タイトル	ウタカラ ①て形うた				
学校No.	1	学校名(正式名称)	ATOWA				
学習レベルN	N5～	担当:氏名	平岡 佳梨加				
		出演者:氏名	いもりん きらきら星のかえうた歌詞:平岡 憲人・佳梨加				
		撮影日付	2018/1/15				
内容	歌を使った、動詞の「て形」導入。ポイント①て形を勉強する1か月前から歌う②学生には、て形導入とは伝えない。③歌詞は見せず、教師との掛け合いで歌う。④教師は、口をしっかりと開けて歌う。⑤て形の課で活用表を渡す。⑥学生が歌い終わったら、ほめる。						
動画URL	ます形	https://youtu.be/lxafhJV5nbw					
動画URL	辞書形	https://youtu.be/Wzm-nnalzHI					
動画URL	ます・辞書形	https://youtu.be/jj-i0QHFYpI					
TIME		T	S	POINT			
0	00	(例) ます形バージョン グループ: 1⇒3⇒1(例外) 笑顔 「歌いましょう。いち、に」 (1グループ) い/ち/り って い/ち/り って ハイ び/み/に んで び/み/に んで ハイ き いて ぎ いで し して ハイ (3グループ) きます きて します して (★1グループの例外) いきます 行って 「みんなで」 いきます 行って 拍手	い/ち/り って い/ち/り って び/み/に んで び/み/に んで き いて ぎ いで し して きます きて します して いきます 行って 拍手	●「て形うた」のます形と辞書形バージョン どちらも練習しておきましょう。☺ ● ①掛け合いで歌うことを、ジェスチャーを交えて伝える。 ②ことばとジェスチャーで、出だしの合図をする。 ②教師は口の動きを、しっかり見せる。 ③全体を見渡ししながら、歌う。 ④歌のスピードは、クラスレベルにより、臨機応変に変化させる。 ⑤「に んで」:死にます→死んで ⑥聞き取れない学生、口が動いていない学生がいる時は、教師はそちらを向き、笑顔で、声を少し大きくして歌う。 ⑦学生たちが、恥ずかしそうに声を出している場合、教師は身体を揺らし、リズムをとり楽しそうに歌ってみる工夫も大切。 ⑧★「いきます 行って」:行きます→行って ⑨「みんなで」と手を広げる。 ⑩盛大な拍手 ⑪教師は、クラス全体にむけ拍手。 ⑫一言、ほめる! ⑬授業の最初と最後に歌うと効果的。			
1	00	「すばらしい！」					

研修シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施	
No.	At	タイトル	ウタカラ ②チェツチェッコリ (ガーナのアソビうた)
学校No.	2	学校名(正式名称)	ATOWA
学習レベルN	N5～	担当:氏名	平岡 佳梨加
		出演者:氏名	いもりん 編曲:いもりん
		撮影日付	2018/1/10
内容	初日の授業に、"動きと歌"で学生達とうちとけあう。ポイント①学生は起立する。②教師の動きと歌をまねる。③教師は自分の動きを練習しておく。④教師も学生と楽しんでみる！⑤学生達に、ともにほめ合う関係性をつくらせる。		
動画URL	https://youtu.be/Klrkx6QtgHQ		
TIME	T	S	POINT
0 00	笑顔 起立		3つの段階 (A～C)に沿って、実践してみましょう。 教師は、学生を起立させる。
A	チェツ チェッコリ → チェツ コリサ → リサンサ マンガン → ホン マンチェチェ → 拍手	チェツ チェッコリ チェツ コリサ リサンサ マンガン ホン マンチェチェ 拍手	A ①教師の歌を聞き取らせ、1回、皆で歌う。 その時、掛け合いで歌うことを、ジェスチャーを交えて伝える。 ②全体を見渡ししながら、笑顔で拍手
B	チェツ チェッコリ → 「コリ」で動く 「すばらしい！」 「さあ、みんなで～」	チェツ チェッコリ 「コリ」で動く	B ①この歌には簡単な動き(例えば、手を上下に動かす)がある。教師は、歌いながら最初の動きだけ、学生と一緒にやってみる。→それが出来たら ほめる ②簡単な合図をして、学生を本番(歌と動き)に誘導する。
C	チェツ チェッコリ 動き → チェツ コリサ 動き → リサンサ マンガン 動き → ホン マンチェチェ! 動き →	チェツ チェッコリ 動き チェツ コリサ 動き リサンサ マンガン 動き ホン マンチェチェ! 動き	C ①教師は、B-①の動きから始め、面白い動きと表情でパワフルに歌い、踊り始める。 ②恥ずかしがる学生達を、教師の動きと歌のパワーで巻き込んでゆく。 ③教師は、あらかじめ練習しておいた35秒のパフォーマンスをクラス全体を見渡ししながら、楽しくやりきる。
1 00	「やったね～ほーー」 拍手	拍手	④学生を一言 ほめる 。 余裕があれば、教師は、おまけの動きをプレゼント!

研修シート		日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座の企画・実施	
No.	At	タイトル	ウタカラ ③あわうた 古歌
学校No.	3	学校名(正式名称)	ATOWA
学習レベルN	N5～	担当:氏名	平岡 佳梨加
		出演者:氏名	平岡 憲人・佳梨加 作曲:平岡 憲人・佳梨加
		撮影日付	2018/1/15
内容	来日後の1か月間、日本語の母音と子音を掛け合いで歌いひびきあう。ポイント①音をきかせる。②歌詞は、みせない。③一音、一音、丁寧に歌う。④母音を意識し、長めに発音する。⑤ききあい、ひびきあい、ゆっくりとうたう。		
動画URL	https://youtu.be/oB0D2pcYKWY		
TIME		S	POINT
0 00	ほほえみ 礼 あかはなま →はい いきひにみうく ふぬむえけ へねめおこほの もとろそよ をてれせえつる すゆんちり しいたらさやわ	起立 礼 あかはなま いきひにみうく ふぬむえけ へねめおこほの もとろそよ をてれせえつる すゆんちり しいたらさやわ	①教師の歌を聞いて、掛け合いで歌うことを、ジェスチャーを交えて伝える。 発音を整え聴解力を高める効果があることを伝えられれば伝えたほうがいい。 ②学生を起立させる。 ③教師は、深く美しい礼を学生に見せる。 ④「あーかーはーなーまー」とうたった後、教師は「はい」と優しく言い、同じように歌うよう、学生に促す。 ⑤母音を長く歌う。一音一音はっきり歌う。教師と学生は母音のひびきを体で感じて歌う。 (参考) 夜明けから、太陽が上って、南中し、沈んで夜空に月が出て来るまでをイメージする。 「あかは」→「おこほの」に向けて高く、「もとろ」→「さやわ」に向けて低く。 音程は自由に。 50音の母音と子音が規則的に並んでいて、自然に母音と子音が矯正される。 「あ」で始まり「わ」で終わるので「あわ」歌
3 30	礼 ほほえみ	礼 着席	⑤学生を着席させる。 ⑥静かな気持ちで、授業を開始する。

平成29年度 文部科学省委託事業
「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」

日本語学校等の日本語教師のための学び直し講座

学校法人清風明育社 清風情報工科学院
実施委員長 平岡 憲人

